

◇今年も大盛況◇

「我が家の家訓は、早寝 早起き 自主登校」

子どもたちが工夫して作成した一家庭一家訓を紹介しながら子育てについて意見を交わし合う地域懇



談会が6月24日（金）に本校体育館で行われました。上・中・下尾野見のグループに分かれて語り合う恒例の行事は、互いを知りより一層親

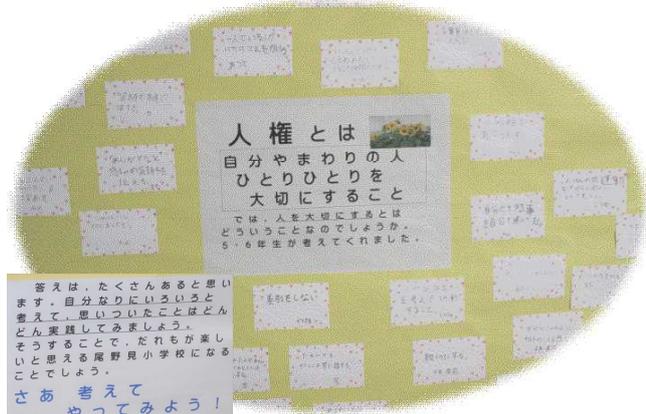


睦を深めることが目的でもあります。

それぞれのグループで、笑い声が絶えない時間を過ごす

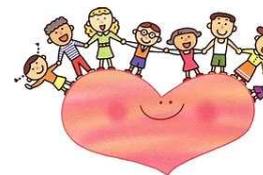
このような機会があるからこそ、尾野見の団結力は高まっているのだとつくづく実感しました。今回は、ノーメディアデーへの取組の現状や工夫についても話題にしました。親子で語り合い触れ合う時間を大切にしている様子が感じられ、嬉しく思いました。本来なら、話し合いの後、懇親会もあり絆もさらに深くなる楽しい行事の一つです。来年こそは従来の形で実施できることを祈りましょう。

◇心がほかほかなりました◇



階段の踊り場にある掲示板には、「人を大切にすることはどういうことなのか」について5・6年生の皆さんが考えた意見がたくさん貼ってあります。「ありがとうと感謝の気持ちを伝える」「人の気持ちを考えて行動する」など読んでいくうちに、私の心がほかほかと温かくなり

ました。また、6月には人権同和教育担当の友岡教諭の提案で、全学年人権標語をつくり、人権について考える機会をもちました。一人ひとりが考えたことを実際に行動することで、優しく思いやり溢れる尾野見小学校にしていきたいと思います。



【人権標語の紹介】

- 助けてもらえば「ありがとう」
けんかをしたら「ごめんなさい」
はずかしがらずに 言ってみよう
(吉留 杏莉)
- 男女仲良く 差別なし 楽しい学校
うれしいな (古森 大智)
- 自分が笑うとみんなも笑う
みんなが笑うと自分も笑う
いっしょに笑うとみんな仲良し
(増田 京介)

◇環境について学びました◇

5年生は総合的な学習の時間のテーマが環境教育です。



1学期に、環境についてそれぞれ個人でテーマを決め、調べ学習を行ってきましたが、その一環として講師の方をお招きして学習する機会をもちました。お話しくださったのは、環境ボランティア団体 Save Sea Turtle (セーブ・シー・タートル) 代表の永田 梓氏です。県のウミガメの保護監視員でもあり、「子どもたちにいい環境を残したい」と海岸清掃など多くの活動をしていらっしやいます。これらの経験をとおして、ウミガメの保護活動の内容や自然環境の保護・環境破壊について映像を交えながら教えていただきました。美しい自然を大切にしたいという気持ちがどの子の心にも芽吹いた時間でした。

